

授業科目 システム開発論演習

【担当教員名】 近藤 正紀		対象学年	4	対象学科	情報		
		開講時期	前期	必修選択	選択		
		単位数	2	時間数	60		
【カリキュラムポリシーとの関連性】							
知識・理解		思考・判断		関心・意欲	態度		
○		○		◎	○		
【概要】 システム開発論に基づき、システムの分析や設計、プログラミング、テストなどの開発手順に沿って、システム開発の進め方と実際を体験することが、本講義の概要と目標である。 3年生後期、「システム開発論」を履修していることが望ましいが、履修していなくとも理解可能である。							
【学習目標】 オブジェクト指向システム開発の進め方について理解する。 Java 及び Web を用いたデータベース連携システムを構築する。							
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
1	システム開発論の復習						
2	オブジェクト指向設計の概要						
3	オブジェクト指向設計の方法論（１）						
4	Java（１）						
5	オブジェクト指向設計の方法論（２）						
6	Java（２）						
7	UML（１）						
8	Java（３）						
9	UML（２）						
10	Java（４）						
11	データベース連携演習（１）						
12	データベース連携演習（２）						
13	データベース連携演習（３）						
14	データベース連携演習（４）						
15	データベース連携演習（５）						
16	データベース連携演習（６）						
17	Web システム						
18	HTML						
19	総合演習（１）						
20	総合演習（２）						
21	総合演習（３）						
22	総合演習（４）						
23	総合演習（５）						
24	総合演習（６）						
25	総合演習（７）						
26	総合演習（８）						
27	総合演習（９）						
28	総合演習（１０）						
29	総合演習（１１）						
30	総合演習（１２）						
【使用図書】		<書名>		<著者名>	<発行所>		
教科書 (必ず購入する書籍)					<発行年・価格 他>		
参考書		わかりやすい Java 入門編		川場隆	株式会社秀和システム 2009・2,940 円		
その他の資料							
【評価方法】 演習課題 出席状況 受講態度		【履修上の留意点】 参考図書は随時、講義時に指定する。 シラバスの各回の内容については変更になる可能性があるため、その場合は講義開始時に変更後のシラバスを配布する。					